

医療勤務環境改善マネジメントシステム導入事例（5）

高知県医療勤務環境改善支援センターは、マネジメントシステムを導入して勤務環境を改善するモデル支援事業を、医療法人久会 函南病院で令和5年10月から令和7年3月まで実施しました。今号ではその取組みを紹介します。

安心できる職場環境を目指して ～ハラスメント対策と体制の整備～

●応募動機

令和5年度に立てた「ハラスメントの実態把握と教育」の計画に基づきハラスメントアンケートを実施した際に、職員から組織に対して多数の激しい意見があったことから、スピード感のある取り組みが必須となり、院長主導のもとハラスメントに関するトップメッセージを発信した後、モデル支援への参加を決めた。

●マネジメントシステムによる取組内容

Step1 方針表明 Step2 体制整備

- ・理事長・病院長からのメッセージ：病院全体で「ハラスメントをしない、させない、許さない、見過ごさない」を徹底し、職種や立場を超えてお互いに尊重しあえる、安全で快適な職場環境づくりを目指します
- ・医療勤務環境改善モデル支援事業開始
- ・院長指示のもと、多職種からなるハラスメント対策チームの発足

Step3 現状分析

- ハラスメント対策チームそれぞれが持ち寄った「現状の問題点」「取り組むべき事項」を集約し、以下の7項目に分類
- ①ハラスメントの実態把握
 - ②職場風土・環境改善
 - ③相談窓口・体制整備
 - ④ハラスメントに関する知識の均一化
 - ⑤規定・ルールの整備
 - ⑥アナウンス
 - ⑦教育・研修の実施

Step4 目標設定 Step5 計画策定

- ミッション（理念）とビジョン（中期的な目標）を策定。具体的計画7項目についてアクションプランシートを作成
- ①相談窓口の運用開始
 - ②相談対応チームの設置
 - ③ハラスメント相談対応マニュアルの作成
 - ④就業規則に明記
 - ⑤研修の定期開催
 - ⑥アンケート調査の実施継続
 - ⑦広報活動

Step6 取組の実施

- チームメンバーを班分けし、アクションプランの各項目を分担して作業を進める
- ①新採用者オリエンテーションでハラスメント研修実施
 - ②ハラスメント相談窓口対応チーム発足
 - ③チームメンバー対象の研修実施
 - ④第2回ハラスメントアンケート実施、結果集計・公表

Step7 評価・改善

- ・規程・マニュアルを院内発信し運用開始
- ・第2回ハラスメントアンケートによる振り返り
- ・実際の相談対応を通して、マニュアル改定を継続的にやっていく

●取組後の感想（抜粋）

- ・マネジメントシステムの導入により的確にステップを進めることで、目標である委員会・相談窓口設置まで、早くこぎつけることができた
- ・アクションプランシートを作成し共有することで、チームの中での自分の役割が明確になり動きやすかった
- ・今回、このチームメンバーで活動できたことが何よりの収穫、今後も継続して活動を続ける事でより良い職場になっていく未来が想像できた

社会保険労務士や医業経営コンサルタントからのアドバイスも無料で受けられます！

高知県医療勤務環境改善支援センター

（事業受託者：一般社団法人 高知医療再生機構）

TEL 088-822-9910

平日8:30 ~ 17:15まで

ホームページ <https://www.kochi-mrr.or.jp/kinmukankyokaizen>

E-mail kinmukankyokaizen@kochi-mrr.or.jp

勤務環境の
ことならお任せ

